

令和7年度 全学FD・SD研修会

「社会的に弱い立場にある人々を対象とする研究における倫理的配慮と共同研究における留意点」

全学FD・SD委員会

日 時：令和7年5月28日（水） 15：40～17：10

場 所：Zoom オンライン（録画は後日配信）

主 催：全学FD・SD委員会、研究担当理事、経営企画課

ね ら い：本研修会では、研究活動において不可欠な倫理的配慮について、幅広い視点から理解を深めることを目的とします。今回は、学生や障害者、子ども、高齢者等といった弱い立場の方々を対象とする研究における倫理的な配慮の重要性と具体的な対応方法について一緒に考えていきたいと思います。

また、近年増加している共同研究における倫理的課題等を示し、研究活動を円滑に進めるための実践的な知識を習得することを目指します。

対 象 者：山梨県立大学・山梨大学教職員全員（研究に携わる者）、
山梨県立大学大学院生

研修内容

司会・進行：渡邊裕子 理事

タイムスケジュール	内 容	
15:40～15:45 （5分）	本研修会のねらいと流れ 講師紹介	理事(研究担当) 渡邊裕子
15:45～16:45 （60分）	「社会的に弱い立場にある人々を対象とする 研究における倫理的配慮と共同研究における 留意点」	講師： 有江 文栄 氏 （山梨県立大学特任教授・ 研究倫理コンサルタント）
16:45～17:05 （20分）	質疑応答	
17:05～17:10 （5分）	閉会	理事(研究担当) 渡邊裕子

研究に携わる方は全員受講をしてください。研修中および録画動画内で出席確認をします。